# 法人広報 2020 **tsunagari**



## ご挨拶

#### 社会福祉法人 しが夢翔会 理事長 久保 厚子

令和2年度の「しが夢翔会」の年報を発行するにあたり、ご挨拶を 申し上げます。

いつも当法人の事業と活動にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

令和2年は新型コロナウイルスに始まり自粛・ステイホームと言われ、マスクが離せない日々になりました。当法人におきましても、感染防止に職員一同が細心の注意を払い、利用者の方々への感染防止とより良い支援に努力を重ねているところです。法人としましても感染が発生した場合の支援の方針や具体的な行動計画を作ると共に、衛生用品等の備蓄などを整えて、利用される方々やご家族の不安な気持ちを受け止め、万一に備えた対策を講じて、今後の感染状況に注意を払いつつ、どのような状況下にあっても支援を継続できますようにと改めて考えているところです。

そのような中においても、障がい者の福祉制度の見直しの議論も行われ、通所系のサービスを中心に、令和3年度から変更になるサービス、段階的に変更されるサービスも出てきます。障がい者福祉がご本人にとって更に良いものとなる事を願って各方面にお願いや要望も行い、当法人のサービスを利用される方々はもとより、地域で暮らしておられる障がいのある方々が安心していきいきとした毎日を暮らしていただけるようなパートナーとなれるように、日々のより良い支援、寄り添える相談、ご家族と共に考えながら歩んでいけるように努力をしていきたいと思っております。

一方で、国ではオリンピック・パラリンピックを契機として、道路や建物、交通機関などハードのバリアフリーと心のバリアフリーを進めています。しかし、以前に沢山報道された「強制不妊手術問題」や「津久井やまゆり園事件」が象徴的な障がい者を排除する差別的な言動は、グループホーム開設や福祉事業所開設反対などの言動と同種のものであり、まだまだ差別的社会が広く存在する状況にあります。

私たちしが夢翔会は、障がい者理解を進めるためにも、障害のある人も地域の一員として当たり前の生活ができるように、新型コロナ感染や災害対応など色々な事柄を通して、地域の様々な分野とのネットワークを作り、共に力を合わせて行動して行きたいと願っています。

また、福祉サービスにつきましても、公的な福祉制度によるサービスのみにとらわれることなく、障害のある方々の生活の向上や福祉制度の谷間におられる方たちの生活のお役にも立つことができるような存在を目指し、日々努力を重ねて行きたいと思っております。

今後とも役員・職員一同、一生懸命に取り組んで参りますので、更なるご理解とご支援 を賜りますようお願い申し上げます。



## 想いの継続

社会福祉法人 しが夢翔会 業務執行理事 藤木 充

職員・利用者の咳や発熱。職員が濃厚接触。これまでのところ検査はすべて陰性で経過しているけれど、すぐ近くに新型コロナの影が迫っている、と実感すること多々。大津市内での障害福祉関係者のコロナ対応の連携協議や県内の福祉関係施設の連携協議も進んでいる。障害の重い人たちを支援し「地域で、その人らしい暮らし」を実現することを目指す私たちにとって、新型コロナ感染の予防を第一とするこの1年間は、相当に苦しい期間でした。

利用者にとっても、帰省も面会もままならない状況は、ずいぶんとしんどい状況であることに変わりはありません。そしてまだ、その終息を実現するまでには相当の期間を要するものと思われます。感染予防のための制限のなかでは、相当に苦しいこととなっていますが、それでも、入所やホーム、通所、その他の法人の事業を様々に利用される障害者の暮らしを守るため必死に努めています。そして、一日でも早いコロナ感染の終息を願っています。

多機能な地域拠点の整備を進めています。行動障害や高齢化という課題に向けた対応として、ホームやショート、相談などの一体的な整備の計画です。地域にとっての課題対応とともに入所機能のこれからの姿を提示できるものに、と考えています。

いちばん星の施設整備も喫緊の課題です。利用者の生活の形にあった日中活動ができる生活空間を保証しなければなりません。北部の重症心身障害者のショート利用や居宅支援、日中一時に対応する支援作りにも進んでいく必要があります。

目前の日々の支援に懸命に応えながら、拡がるこれらの課題を実現することは 並大抵のことではありませんが、私たちの実践の今日とこれからに向け、奮闘す るという今です。

# それぞれの事業所から

#### ステップ広場ガル

新型コロナウイルス感染拡大に対して、日々、感染防止策の検討・実施に追われる一年となりました。利用者のみなさまにおかれましては、年間行事の中止や縮小…日々の買い物やお出かけなど行動制限を余儀なくされる状況になってしまいました。そのような状況の中でも、例年開催しています「コスモスまつり」や「クリスマス会」は規模を縮小ながらも、利用者さんとともに一緒に楽しむことができました。

今年度も新しく職員が着任しています。福祉の職場を未経験の方もいらっしゃいますが、福祉の歴史や基本的な知識や制度についてなど、事業所内部で研修を実施しながら、利用者さん理解を深めているところです。

短期入所(ショートステイ)については、感染拡大防止の観点から利用の自粛をお願いする期間もありましたが、みなさまのご協力のおかげで、これまで通り運営をさせていただいております。今後も利用者の方に安心・安全に過ごしていただけるように努めてまいります。









# ステップ広場ガル 家族支援室

年度当初から現在(2021年1月)に至るまで、新型コロナウイルス感染症は未だ収束に向かう気配がなく、むしろ年末から都市部において感染者数が激増し、東京、神奈川、埼玉、千葉の一都三県で緊急事態宣言が発令される事態となり、まさに医療崩壊が懸念される状態に陥っています。

近畿地方でも、感染者が増大し緊急事態宣言が発令された大阪や京都、兵庫に囲まれた滋賀県は感染者が増加し、警戒ステージに入っています。

殊更、大津市においては二桁の感染者数が連日報告されており、法人内各事業所でも 利用者さんや職員に発熱や体調不良者が出る度、緊張が走る日常となっております。

ガル家族会も、目に見えてコロナ禍の影響を受けることになり、総会が書面決議になったのを皮切りに、ガルのイベントが相次いで中止または縮小となり、また、役員の方々と施設や大津市との懇談会などもリスク回避のため、全く設定することができませんでした。

利用者さんやご家族が楽しみにしておられる帰省も、施設内にウイルスを持ち込まないために著しく制限をかけざるを得なくなり、移動支援も家族用宿舎もほとんどご利用いただけませんでした。会員の皆さんから集めさせていただく会費は年末にようやくいただくことができました。

ご家族の皆様には施設で生活しておられる利用者さんを、さぞかし心配しておられる にもかかわらず、職員に対して温かいお心遣いをいただき、ステップ広場ガル施設長以下、 心から感謝しております。

未だ先行き不透明な状況が続いておりますが、2021年度には明るい未来が訪れるよう 心から願う次第です。



#### ヘルプステーションガル

2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、春の緊急事態宣言発令時は学校の休校や通所施設の閉所により、緊急的な内容の依頼が多く、利用者さんやご家族の生活を継続させるために、出来る限りの感染対策を行う中で、以下の内容で支援を実施しました。

緊急事態宣言発令時は、休日の日中一時支援(ぽあん)を休止し、集団(密)にならないよう、個別支援(ヘルプ対応)に変更し、実施しました。また、個別支援(ヘルプ対応)については、感染リスクの高い不特定多数の人が集まる場所、内容のサービスは実施せず、内容を変更、制限し実施しました。ただ、活動内容を制限することで、利用者さんのストレスが溜まり、自宅に帰ってから調子が悪くなる等の実態があり、それではサービス実施の効果が半減するため、利用者の特性に合わせた外出先での過ごしの工夫や、少人数での活動(公園での散歩等)を実施しました。

今後もコロナウイルス禍の状況に合わせた支援を継続して行い、地域の在宅で生活されている利用者やその家族の生活を維持していくため、その一助となれるように、事業所として今後のあり方等について検討しきたいです。

#### いちばん星

今年度は、新型コロナウイルスの影響で旅行などの大きなイベントは中止せざるを得ない一年となりました。そのような中でしたが、幸い通所者の方々は元気に通所して下さっ

ていました。活動も、散歩や畑など屋外の活動がメインなので大幅に縮小する事なく実施する事ができておりました。改めていつも通りの日常を継続できている事の大切さや有難さ、皆様への感謝の気持ちを確認できた一年でありました。今後も感染対策を徹底しながら事業継続していけたらと思います。

日々の畑活動でしいたけの栽培を行っているのですが、年々しいたけの木の本数を増やしております。その甲斐あって今年度は沢山のしいたけを採る事ができ、繋がりのある方々に配らせて頂きました。また補助金を頂き野菜乾燥機を購入しましたので、それも使用しながら通所者の方々が栽培しているしいたけを、より皆様に知って頂けるよう発展に努めていきたいと思います。





#### デイセンター すみれ

利用者は20名(男性7名 女性13名)になりました。

定期受診やショートステイなど、日々欠席者がいるため、全員が通所出来る日は少ないのですが、笑顔いっぱいの毎日です。

送迎サービスは9コースで実施。日中活動は、利用者それぞれの課題や興味・関心を考慮し、利用者さんが主体的に取り組むことが出来る内容(音楽活動・粘土感触活動・紙すき・散策・調理実習、おやつ作り、ダンス、宝探し、ボーリングなど)で、月予定、週課に沿って実施しています。

また、地域生活の継続や衛生・健康管理のため、生活介護事業での入浴サービスの実施や、年間事業計画に沿った一日外出・季節行事(クリスマス会、ハロウィン、節分行事等)を実施しています。例年では、すみれコンサート(年に10回程度外部の団体さんにより)を開催したり、近くの地域交流センターの音楽交流会や地域自治会の喫茶に出かけたり、地域にある成安造形大学やさくらはうすと活動交流をしたり等、特に地域や他機関との交流活動を大事にしてきました。しかし、今年度は新型コロナウイルスの感染流行があり、感染対策のため、外部との接触機会を減らすことが必要となり、交流、情報発信については、SNSの活用、紙すきを用いた絵手紙の郵送、リモートでやりとりをしたり等、今の状況でも出来ることを考え、日々の活動内容も含め、様々な取り組みを変化させながら経過した1年でした。

今後もまずは感染対策の徹底を重視し、社会情勢の変化をしっかり見極め、障害状況や健康管理に配慮し、一人ひとりの持っている力と笑顔を引き出す取り組みを深め、広げていきたいと思います。





#### デイセンター 楓

#### 大変な時期ですが、プラス思考でいこう!

コロナ禍ではありますが、利用者さんは毎日元気に通所されています。職員の方は、 日々、緊張感をもって感染症対策を継続し支援をしています。毎年実施していた行事や 地域交流などは制限しており、利用者さんも不満でしょうし、職員もとてもしのびない 思いです。

コロナ対策の大事な要素とされる、「密」を避ける・距離をとる(ソーシャルディスタンス)ことをクリアして、規模や回数などは縮減していますが、身近な場所に散策に出かけたりして、利用者さんの地域との接点や外出の楽しみを少しでも保障していこうとしています。

でも、このことから大事なことが再確認できます。「利用者さん個々の興味関心にこた えられるし、こういうのが具体的な個別な支援だなあ~!」

大変な時期ですが、チーム全体、プラス思考で頑張っています。

#### 時期をずらして神田神社へ初詣



#### 琵琶湖岸・和邇浜散策



### グループホーム

グループホーム7か所にサテライトホーム1か所を加え、現在38名が暮らしています。新しく入ってこられた方もあり、長年のホームの暮らしから一人暮らしに移られた方もあります。最高齢が80歳、60歳以上は11名と高齢化が進んできています。バリアフリーになっている建物は少なく、手すりや段差をなくすための工夫等が必要になってきています。また、今までに経験したことがない病気も出てきており、関係する方々と連携しながら、安心して安全に、そして年を重ねても豊かに暮らせることが願いです。

#### 相談センター みゅう

相談センターみゅうでは、児童、成人の方を対象とした計画相談事業、大津市からの委託による相談支援事業を行っています。春は毎年、新たに小学校に入学される子どもさんの放課後支援のご相談、養護学校を卒業する方の新しい生活にむけてのご相談などで賑やかになります。そんななか、みゅうは、2021年4月大津市大萱に新設される「びわこ共生モール」の2階に事務所を移し「東部地域生活拠点」の一部として事業を行うことになりました。共生モールには、社会福祉法人共生シンフォニーが運営する生活介護事業所、短期入所事業所などがあります。お近くにおいでの際は、ぜひお立ち寄りください。

#### 相談センターみゅう

新 住 所 |〒 520-2144 大津市大萱 7-6-43 びわこ共生モール 2 階

電話番号 | 077-548-7444

F A X | 077-548-7144



#### かほん

今年度も、大津市・滋賀県から3つの事業を受託させていただいております。具体的には、発達障害やそれを疑う方に関して、個別の相談対応や支援者の支援(いわゆるコンサル)、また、地域の支援体制・連携の整備を支える仕事をしております。ご相談の際に、病院等での「発達障害」などの診断は必要ありません。不安や困り感や疑問がある、市民の方や福祉事業所・学校・企業等の方は、お気軽にご連絡くださいね。



#### リクルータープロジェクトチーム

2019年度から"リクルータープロジェクトチーム"が発足いたしました。しが夢翔会は、毎年新規職員の確保に奮闘中です。新規職員採用のために、いくつかの就職フェアに、しが夢翔会が参加しているのはご存じでしょうか?(現在は、マイナビ様、学情様、県社協様の就職フェアに参加)今までは福井事務局長を中心に実働し、若手職員が現場の楽しさや業務内容を説明する流れで盛り上げてきましたが、若手を中心とした現場職員から構成されるリクルータープロジェクトチームが引き継ぎました。

2019年度は、いかにしが夢翔会の良い部分や楽しい部分を伝えられるか、を大事にしながら、写真や説明の仕方などの土台作りを行い、ブースを盛り上げることを目標にしてきました(法人のパンフレットやロゴも新しくなりました)。

2020年度は昨今の感染症の関係で、リモートでの開催や参加人数が制限される中ではありましたが、最大限に発揮できるように参加させていただきました。年に8回ほどの就職フェアに参加しており、今後も未来のスーパースターとの出会いを楽しみにしたいと思っています。

その他には、年に3回会議を開き、就職フェアの振り返りを行い、フェア参加者のニーズに合わせられるように努めていることや、内定者との交流会を企画し、就職前に働くことの不安の軽減やウォーミングアップを行える機会を設定しています。

今後の発展としましては、新規職員採用後のフォローアップなど新規職員に関係する 法人内部の活動も行えたらと思っています。









# 令和2年度 法人单位貸借対照表

(単位:円)

資産の部				
	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	231,173,417	241,235,059	△ 10,061,642	
現金預金	81,705,761	93,509,364	△ 11,803,603	
事業未収金	125,355,450	124,707,843	647,607	
未収金	133,727	46,500	87,227	
未収補助金	14,158,031	13,124,663	1,033,368	
貯蔵品	264,608	263,272	1,336	
給食用材料	0	123,120	△ 123,120	
立替金	3,961,838	4,193,342	△ 231,504	
前払費用	5,594,002	5,266,955	327,047	
固定資産	690,235,917	721,077,632	△ 30,841,715	
基本財産	573,663,735	596,941,376	△ 23,277,641	
建物	572,663,735	595,941,376	△ 23,277,641	
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	
その他の固定資産	116,572,182	124,136,256	△ 7,564,074	
建物	32,364,656	37,258,827	△ 4,894,171	
構築物	3,789,807	4,259,598	△ 469,791	
機械及び装置	4	4	0	
車輌運搬具	130,926	6	130,920	
器具及び備品	9,822,840	10,160,037	△ 337,197	
有形リース資産	21,049,040	25,151,840	△ 4,102,800	
権利	573,461	625,921	△ 52,460	
退職給付引当資産	39,875,640	38,133,880	1,741,760	
差入保証金	8,084,200	7,443,000	641,200	
長期前払費用	736,968	958,503	△ 221,535	
その他の固定資産	144,640	144,640	0	
資産の部合計	921,409,334	962,312,691	△ 40,903,357	

負債の部				
	当年度末	前年度末	増減	
流動負債	80,831,273	92,656,006	△ 11,824,733	
事業未払金	30,571,199	36,578,955	△ 6,007,756	
1年以内返済予定 設備資金借入金	5,232,000	5,474,000	△ 242,000	
1年以内返済予定 長期運営資金借入金	0	3,365,000	△ 3,365,000	
1年以内返済予定 リース債務	7,248,200	7,222,800	25,400	
1年以内支払予定 長期未払金	583,200	583,200	0	
預り金	6,093,307	4,325,492	1,767,815	
職員預り金	6,469,367	10,116,559	△ 3,647,192	
賞与引当金	24,634,000	24,990,000	△ 356,000	
固定負債	65,368,080	73,569,720	△ 8,201,640	
設備資金借入金	9,456,000	14,688,000	△ 5,232,000	
リース債務	13,800,840	17,929,040	△ 4,128,200	
退職給付引当金	39,875,640	38,133,880	1,741,760	
長期未払金	2,235,600	2,818,800	△ 583,200	
負債の部合計	146,199,353	166,225,726	△ 20,026,373	
純資産の部				
基本金	24,970,503	24,970,502	1	
第1号基本金	24,970,503	24,970,502	1	
国庫補助金等特別積立金	449,848,558	470,395,878	△ 20,547,320	
その他の積立金				
次期繰越活動増減差額	300,390,920	300,720,585	△ 329,665	
(うち当期活動増減差額)	△ 329,665	7,182,690	△ 7,512,355	
純資産の部合計	775,209,981	796,086,965	△ 20,876,984	
負債及び純資産の部合計	921,409,334	962,312,691	△ 40,903,357	

しが夢翔会 検索

詳細は当法人のホームページでご確認ください。

